

二年	国語	G アップシート	話聞4
----	----	----------	-----

組	番・氏名
---	------

★徒然草を読み、お気に入りの場面を発表しよう

◇古典の作品を選んで読んで、気に入った場面について感想を発表する会を行うことになり、山内さんは「徒然草」を読んで発表することにしました。Aの文章は山内さんの選んだ徒然草の場面、Bの文章は山内さんの書いた発表原稿、Cはフリップです。



A 徒然草

<p>【原文】</p> <p>ある人、弓射ることを習ふに、諸矢をたばさみて的にむかふ。師のいはく、「初心の人、二つの矢を持つことなかれ。後の矢を頼みて、初めの矢になほざりの心あり。毎度ただ得失なく、この一矢に定むべしと思へ。」と言ふ。わずかに二つの矢、師の前にて一つをおろそかにせむと思はむや。懈怠の心、自ら知らずといへども、師これを知る。この戒め、万事にわたるべし。</p> <p>(徒然草 第九十二段より)</p>	<p>【現代語訳】</p> <p>ある人が弓矢を習うとき、二本の矢を持つて的に向かった。それを見て師匠が「初心者が二本の矢を持つてはいかん。次の矢があると思つて、最初の矢にいい加減な気持ちが入つてしまふ。いつでも一本の矢に集中して取り組みなさい。」と言つた。たつた二つの矢、師匠の前で一つをおろそかにしようと思ふ人はいないだろう。しかし、怠け心は無意識のうち起こつてくる、師匠はそれを知っているのだ。この戒めは、何事にも通じるものである。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

B 山内さんの原稿

<p>私はこの部分を読んで、まるで自分の事を言われているように感じて胸が痛みました。私はバスケットボール部に所属しているのですが、シュート練習で手元にたくさんボールがあると、集中しているつもりでも一球一球をおろそかにしてしまふことがあります。そしてそのことに気づくのは、試合でたった一球の大事なフリースローを打つときです。「一球一球をもっと大事に練習しておけばよかった」と後悔するのですが、後の祭りです。</p> <p>人間の怠け心は無意識のもので、このことに六百年以上も前の時代から気づき、書きとめていくことには大変驚かされます。人間の本質というのは、どれだけ時間がたつてもなかなか変えられないものではないようです。そういったことを鋭くとらえているからこそ、徒然草は何百年も読み継がれる名作といえるのでしょう。</p>

C フリップ

原文	懈怠の心、自ら知らず
現代語訳	怠け心は無意識に起こる

問一 Cのフリップは原稿ができあがってから、発表直前に新たに準備したものです。山内さんがこのフリップを準備した意図として最も適切なものをア～エから一つ選びなさい。

【機器を活用して必要な部分を示す】

- ア 自分の発表内容の中心となる部分で、聞き手にしっかり理解してもらいたい部分だから
- イ 古典の原文では省略されている部分で、話しただけでは内容がはっきりしない部分だから
- ウ 発表内容の理解が最も難しい部分で、整理しないと頭の中で混乱が生じる部分だから
- エ みんなにとって最も興味のある部分で、後から質問が多く来ると予想される部分だから



問二 「B 山内さんの原稿」のどの文を読むタイミングで、資料を提示すれば最も効果的でしょうか。その文の最初の五字を書き抜きなさい。

【資料を活用して話す】



◇山内さんの発表の後、福田、野本、岩崎、小山の四人で次のような話し合いが行われました。

岩崎 みんな、山内さんの発表を聞いてどう思ったかな。

福田 山内さんの発表は、分かりやすくとてもよかったね。言葉遣いも丁寧だったし、発表の声もハキハキしていて聞き取りやすかったよ。

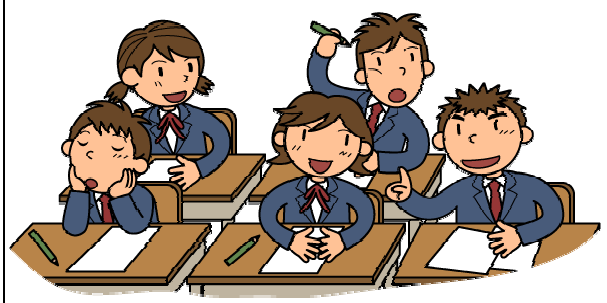
野本 私はフリップの使い方が良かったと思うわ。耳で聞くだけでなく、目で見る資料で提示されると、言いたいことがよりはっきりと伝わってくるね。

岩崎 内容も自分の経験と合わせていたので、古典をとっても身近に感じることができたしね。こんなふうに古典の世界と自分たちの生活が結びつくなんて思ってもいなかったよ。

小山 山内さんの紹介してくれた『懈怠の心、自ら知らず』って言葉、忘れないようにするよ。

野本 僕もだ。()。

福田 そうだね。見るたびに気持ちを引き締められそうだ。



問三 野本さんの発言の空らん（ ）の中に入る言葉として適切なものを、次から一つ選びなさい。

【発表を聞いて、質疑応答したり話し合ったりする】

ア 怠け心は僕の中にもきつとあるはずだからね

イ いい言葉だから、教室の中に掲示してはどうだろう

ウ 福田さんや岩崎さんも覚えておくといいよ

エ それじゃあ、次の人の発表を聞こうか

問四 次のア～エは話し合いの後で岩崎さんが感想を発表したものです。山内さんの発表と、その後の話し合いをふまえて適切に述べられているのはどれか。一つ選びなさい。

【発表や質疑応答を聞いて、古典についての自分の考えを広げる】

ア 古典の登場人物にもとても賢い人がいると知り、感心しました。この話で知ったことを忘れないように生活に生かしていきたいです。

イ 私にも怠け心があると思い、ドキッとしました。弓矢の練習は厳しいことがわかったので、矢の一本一本を大切に練習したいです。

ウ 古典の世界に今とつながるものがあると知り、とても身近に感じることができました。こういう視点で私も他の古典を読んでみたいですね。

エ 山内さんのフリップの使い方が効果的で、説明が分かりやすかったです。努力はきつと報われると知ったので、私も努力していきたいです。

【話聞4 徒然草を読み、お気に入りの場面を発表しよう】

問一 ア 問二 人間の忘れ 問三 イ 問四 ウ

解説

問一 資料は話し手の伝えたいことを補助するためのものです。話し言葉だけではイメージしにくかったりわかりにくかったりする部分を、視覚に訴えることで理解しやすくするという視点で作りの、用いましょう。強調したい部分について提示するのも有効です。

問二 発表のどの部分で資料を提示するかも、一番伝えたいことを効果的に伝えるためにはどうすればいいか、という視点から考えましょう。資料を提示した時には聞き手の視線は資料に集中しますので、その後どういう流れで説明するかまで考えて発表を構成することが必要です。この問題ではフリップの言葉について話すときに見せると効果的です。

問三 意見や質問を述べる際には、発表のテーマを常に意識して述べるようにしましょう。テーマに関わらない質問や意見は話し合いを深めることにつながらないので注意しましょう。

問四 発表を聞く際には話し手が一番伝えたかったことは何なのかを理解するように気を付けて聞きましょう。その上で賛成でも反対でもかまわないので自分の意見を持ち、自分の考えを広げられるようにしましょう。